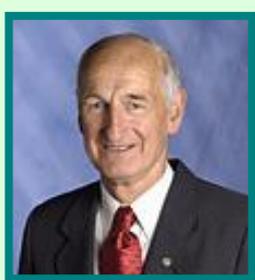




ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2640

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2006.9.1
NO.3
2006～2007年度
「率先しよう」



RI 会長 ウィリアム B. ボイド



ガバナー 三軒久義

目次

1. ガバナーメッセージ	1
2. 新世代月間に思う 前窪 PDG	2～3
3. ロータリーが率先する「青少年へのまなざし」 阪井委員長	4
4. これからの新世代・ローターアクトについて 小林委員長	5～6
5. インターアクト(ロータリーファミリー)について 遠藤委員長	7
6. ガバナー補佐として(クラブ訪問記)	8
7. クラブ職業奉仕委員長会議報告	9
8. 新入会員紹介	10～12
9. 訃報	13
10. ポールハリスフェロー・米山功労者(7月分)	14～15
11. ハイライトよねやま	15
12. ロータリー文庫	16
13. 出席報告(7月分)	17
14. 9月行事予定表	18

9月は新世代のための月間

 **国際ロータリー第 2640 地区ガバナー 三軒久義**
ガバナー事務所
〒640-8215 和歌山市橋丁23 サイバーリンクスN-4ビル2F
TEL. 073-428-2640
FAX. 073-428-2643
E-mail: info@rid2640g.org
URL: http://www.rid2640g.org/sangen/

ガバナーメッセージ

国際ロータリー第 2640 地区
ガバナー 三軒 久義



暑い夏も、やっと峠を越し、秋の気配が漂って参りましたが、会長、幹事様をはじめ会員のロータリアンの皆様にはお元氣でお過ごしでしょうか。今年は大雨や洪水で被害を蒙った地域も多く、水問題に取り組んでいるロータリーとしては複雑な心境です。

8月はお盆休みを挟みましたので地区の行事は少なかったのですが、それでも5日のクラブ R Y L A 委員長会議、6日の青少年交換オリエンテーション、19日のクラブ雑誌・広報・I T 委員長会議、同日の米山奨学生 夏期交流研修会、27日の青少年交換・オリエンテーション・帰国報告会に各クラブの委員長さんやカウンセラーのロータリアン、ホストファミリーの方々にはご出席を頂き、有難う御座いました。そしていつもながら地区委員会の皆様には準備から当日の進行までお世話になり、厚く御礼申し上げます。

さて、9月は新世代のための月間です。以前は青少年と言っていたものが、最近では新世代 (New Generations) と呼び、われわれロータリアンは未来を担う青少年のニーズを支援する責務があるとされています。そのために各ロータリークラブは「各ロータリアンは青少年の模範」と言う標語を9月中のクラブ会報に載せて頂くようお願い申し上げます。

ロータリーの新世代部門の活動としてはインターアクト、ローターアクト、ライラ (ロータリー青少年指導者養成プログラム) 青少年交換がありますが、当地区では青少年交換プログラムは国際奉仕部門の小委員会として活動しており、新世代部門としてはインターアクト・クラブ (I A C)、ローターアクト・クラブ (R A C)、青少年指導者養成プログラム (Rotary Youth Leadership Awards—R Y L A) の3つです。この新世代ほどクラブ格差のある部門は無いと思います。当地区76クラブのうちローターアクト・クラブかインターアクト・クラブかをスポンサーしているのは、僅かに21クラブです。と言うことは、それ以外のクラブはインターアクトやローターアクトのことを殆ど知らないと思われます。そこでお願いなのですが、橋本 R C・高野山 R C と海南 R C・海南東 R C のように共同でスポンサークラブとなって頂きたいのです。そして R Y L A にも全クラブが参加して下さるようお願いいたします。どのように関わるのかを9月の例会か、新世代委員会で検討していただければ幸いです。

ライラに参加する青少年を率先して (推薦) して下さるようお願いいたします。

新世代月間に思う

新世代部門カウンセラー
 パストガバナー 前窪 貫志

“何事も体験・経験に勝る感動はない” 率先して参加しましょう

当 2640 地区には新世代に関する奉仕の機会は、インターアクトクラブ提唱クラブ 11 クラブ（高石クラブ：清風南海・羽衣学園、河内長野クラブ：清教学園、富田林クラブ：初芝富田林、橋本・高野山クラブ：高野山、和歌山南クラブ：開智、岸和田東クラブ：飛翔館、堺東クラブ：堺女子、松原中クラブ：松原、堺東南クラブ：精華、大阪金剛クラブ：初芝堺中学）ロータリーアクトクラブ提唱クラブは（有田クラブ、和歌山クラブ、御坊クラブ、堺クラブ、河内長野クラブ、富田林クラブ、岸和田クラブ、泉佐野クラブ、泉大津クラブ、松原クラブ、高野山・橋本クラブ、海南・海南東クラブ）です。インターアクトクラブで 2 校提唱しているクラブ、インターアクトクラブ・ロータリーアクトクラブ両方を提唱しているクラブを含めて、21 のクラブが頑張っていると思います！！



次に青少年交換。当地区では国際奉仕になっていますが、本年は長期 10 名、短期 3 名と毎年受け入れるクラブ、カウンセラーは変わりますが、奉仕の体験をして頂いております。少し広義になりますが、ロータリー財団奨学生、米山奨学生も含まれると思います。本年は財団 14 名、米山 31 名それぞれ世話クラブがカウンセラーとして体験されています。今回はライラについて紹介させていただきます。

ロータリー青少年指導者養成プログラム（Rotary Youth Leadership Award）の頭文字をとって、RYLA（ライラ）と言います。14 才～30 才までの若い人のためのプログラム。1971 年に採用されています。ちなみにインターアクトは 14～18 才。ロータリーアクトは 18～30 才です。ライラは地区内 76 クラブ全部参加して欲しいプログラムです。昨年度は大阪府岬町にある大阪府立青少年海洋センターにて 2006 年 3 月 18 日～20 日、2 泊 3 日で開催されました。紙面が少ないので数ある行事の中から印象に残っている部分を抜き出して見ました。

初日に参加者（青少年（各クラブより）青少年交換で来ている学生、米山奨学生等・・・
ロータリアン全員で

“未来は私達のもの” 作曲 北野隆/ 作詞 綾羽一記 編曲 北野隆

いつも心意気をもって 元気に 生きよう やさしさと

素直な気持ちを忘れずに 未来はわたしたちのもの わたしたちのもの

この歌を作曲者本人 北野氏が指導して短期間でまがりなりに歌えるように指導される。青少年参加者グループ別に編成され、心からのメッセージをテーマにグループ討論をやった。1時間の討論と先程覚えた“未来は私達のもの”の歌に手話を付けて何回か合唱する。これには意外な複線があり、次の日の堺市内の公演、観劇の後で聴衆のたくさんいる場所での手話コーラスの発表と参加者も聴衆も感動出来たものと感じます。阪井委員長をはじめ一年間をかけて取り組んでくれたライラ委員会の皆様に感謝し、このような素晴らしい新世代の感動を地区クラブ会員全員に体験してもらいたいものです！！



ロータリーが率先する「青少年へのまなざし」

第2640地区青少年ライラ委員会
委員長 阪井 祥博



青少年にかかわる立場として、最近、心を痛めているのが、皆様もご存知でしょうが、絶対あってはならない親子の殺人事件が多発、安心、安全なはずの家庭が犯罪の現場になるような事件が起きました。又、大学という高学歴にありながら起こす非道な事件であります。近年、このような理解を超えた事件が多発するのは一体なにが、原因でしょうか？

教育でしょうか、社会環境でしょうか、経済的背景でしょうか、もちろんすべてに関連があるのは当然であります。私は、最大の要因は家庭であり、両親の育て方であると思っております。

バランスの取れた両親の愛情、適切な我慢や苦しみの体験、努力によって得る喜び、兄弟や人に分ち合うことで学ぶ、「思いやりの心」など家庭の中で学ぶ**生活教育**こそが人格形成の基礎であると考えております。

親の都合、家庭の都合、経済的都合などから**本人の適性に合わない**育て方を行った為に、善悪の判断基準をもたない人格を持ってしまったのではないだろうかと考えております。その次が教育基本法に元づく学校教育ではないでしょうか。教育という文字は「教える」と「育てる」と書きます。戦後から現在まで「教える」事に偏りすぎ、大切な「育てる」を忘れ来たのではないだろうか。

これは聞き伝えですが、教育には二つの教育法があると言われております。

1つは **教わる教育**、

2つ目は**伝わる教育**（口ではおしえられない事）

この伝わる教育こそ人格の形成や物事への価値観などが養われると言われております。本年度のテーマ「率先しよう」が、この伝わる教育に共通するのではないのでしょうか。

ロータリーとして青少年にしてあげられることは「自らが気づき、自らが答えを見つける」をキーワードとして良質で安全な環境や、自分を知ることの出来る機会を与えてあげること、そして、一緒になって青少年と実体験に関わってあげることではないのでしょうか、

「自ら出した答えは納得のできる最良の意思決定」であり、勇気と自信を持たせ、自立するきっかけができるのではないのでしょうか。

本年度のライラセミナーに、その思いを反映させて参りたいと存じます。

皆様には「伝わる教育、気づく教育」という視点で今一度事業を見つめていただき、本年度の事業運営にあたっていただきたいと思いますと思っております。

青少年ライラ委員会の基本方針としてご協力をお願いいたします。

これからの新世代・ローターアクトについて・・・

地区ローターアクト委員長 小林 逸平



私が2640地区のローターアクト委員に任命され5年になります。委員を2年、委員長3年（今期を入れて）させて頂いておりますが、ハッキリ言って委員の2年間というのは何もしなかったし、する事がなかったと言うのが現実でした。それが委員長になった瞬間ものすごく重いモノが（俗に言う重圧・・・）肩に押し掛かってきました。1番の重圧は76クラブから頂いてローターアクト12クラブ（提唱RC14クラブ）が使っている予算の事でした。ライラは何らかの形で会員が理解をして頂いているように思いますが、ローターアクトやインターアクトは提唱しているクラブ以外は解りません。提唱クラブでさえある一部のロータリアンしか理解していないと言うのが現実だと思います。2番目は地区委員長としての公式訪問をはじめ色々な地区行事、他地区との交流、月2回の役員会等々、考えるだけで年間50回程度の出席義務？があり、殆どが日曜、祝日、夜間です。考えるだけで気持ちが滅入ってしまいましたが、何とか問題も無く今日まで続けられることが出来ました。これは3年間に渡り支えて頂いたガバナー、新世代カウンセラー、地区インターアクト委員長、ライラ委員長のおかげだと改めて感じています。それに加えて、2640地区のローターアクター、インターアクター、ライラに参加して頂いている若者が素晴らしい人間であり、あらゆる可能性を持った若者だったと言う事です。

新世代を考える時に何が大切なのかと言う疑問を持ちつつ約3年間考えてきました、個人的にはなく、あくまで地区委員長の立場からです。各クラブの新世代の考えと地区としての思いは必ず一致するものではありません。ローターアクトの活動にしてもロータリークラブと同様 各クラブの活動が基本になります、地区として助言は出来ませんが指示出来る事は殆どありません。そういう状況の中で結論として考え付いたのは100年後の新世代を考えてもらう事でした。ロータリークラブが生まれた102年前の社会的な状況は想像でしか考えられません、しかし現在の社会状況と比べれば色々な問題があったにせよ未来に希望が持てたかもしれません？現在世界（地球と言う惑星）規模で考えれば問題は山積しています。民族対立、宗教対立、飢餓、貧困、環境問題等々、解決しなければ未来は、やって来ないかも知れません。9.11同時多発テロの後各国でさまざまな形のテロが発生して死者も多数でました、しかし我々に伝わってくる情報はテロが起こる原因ではなくイスラム教徒の過激派が起こしている極悪卑劣な

犯行と言うだけです。そんな単純な情報だけで善悪が決められる訳がありません。今もイギリスでは大騒ぎ、ロータリーでは禁句かもしれませんがイスラエル問題、一体誰がどのように解決するのでしょうか？このような問題も含め、これから100年かけて解決できる状況を新世代に伝えて行く事が我々の使命ではないのでしょうか、それにはあまり宗教に左右されない日本人が一番リーダーシップをとれる立場にあるのではないかと考えてしまいます。一人でも多く世界平和を望む人間が増えない限り、世界の平和などやって来ることはありません。だから私はいつも新世代の若者と接するときは、あなた達の子供や孫が平和に暮らせる世界、社会を想像してそれに向かって少しでも考え努力して下さいとお願いしています。

最近読んだ新聞で、ジョン・レノンのイマジンをイスラム社会で禁止された！というような記事を読みました。何故かと言うとイマジンの歌詞の中に、宗教も関係の無い世界を想像（イマジン）してごらん と言った歌詞が出てくるからだそうです。しかしジョン・レノンが本当に言いたかったのは、「もし宗派の区別無く平和な世界を心に描けるなら、つまり宗教無しにという事ではなく、私の神は、お前の神よりも偉大だと言う事を抜きにして想像（イマジン）出来るなら、それは本物の平和のつながると言いたかったそうです」（本人に確認した訳では御座いませんが・・・）明日から声帯ポリプの手術を受けるため入院するので、焦って原稿を書いている為、訳が解らない文章だと思いますが、ここに書いたのは一部の問題だけで、まだまだ考え直さなければならない事が沢山あると思います。それらの問題を一つ一つ解決して行かなければ、ロータリークラブの究極の最終目標である世界平和が訪れる事は無いのではないのでしょうか・・・ 未来を危惧するロータリアンの一人として思いを綴ってみました。



インターアクト（ロータリーファミリー）について



国際ロータリー第2640地区
インターアクト委員長 遠藤 登

毎年九月は「新世代のための月間」となっています、「ロータリーの友」でも特集記事が掲載されています。

私達2640地区インターアクトクラブ活動もその行事を支える重要な一環となっておりますが、インターアクトはロータリー、ロータリーファミリーと違って会員としての在籍期間が短い（卒業迄の3年間）ため、顧問の先生方や提唱クラブのインターアクト委員による指導育成も充分に行き届きません、それを補う方策としてインターアクトをロータリーファミリーの一員として受け入れ些細なことでも問題があれば共に対処することに依りインターアクト個人の資質向上の一助になればとおもいます。

現下の社会情勢を新聞紙面上により見れば青少年犯罪、児童虐待事犯の増加等座視するにしのびないものがあります、また一部の社会人に倫理感の欠如がみられます。

このような現状を打破する手段として先ずロータリー家族のかたい絆の輪をインターアクトの会員のなかにひろめましょう、私はつねづね自分の子や孫たちに言い聞かせている事があります「他人に迷惑をかけない、話をするときには話し相手の立場に配慮して話す、又自分がかつてされた不愉快な行為（当事者が気づいていないときもある）は人には絶対しない」ということです。

インターアクトの会員年齢14～18歳は当人が身体、精神、共に成長し立派な成人になる一歩手前の大切な時期でありますから地区インターアクト委員、提唱クラブインターアクト委員、各学校の顧問の方共々インターアクトの健全育成指導に尽力いたします。

尚インターアクトクラブの現況は世界でクラブ数10,841 会員数249,343名（2006年8月現在）、日本ではクラブ数573 会員数13,240名（06年4月現在）です、又当2640地区ではクラブ数11 会員数158名（？）であります。

会員各位がご承知のように地区インターアクト活動の行事は提唱ロータリーだけのものではなく、国際ロータリー第二六四〇地区の行事であります。会員のなかで日本の新世代を託すに足る若人育成に努力している地区インターアクト活動に関心を持ち、その実情を知るための行事参加希望者がありましたならばガバナー事務所までお申し出下さい。

ガバナー補佐として（クラブ訪問記）



IM1組 ガバナー補佐
村上 有司

1. IM1組は、和歌山県南端の風光明媚な地域ですが、何かにつけて不便な土地柄です。田辺・白浜地区担当の私は、高速道路の南下で多少救われていますが、更に以南の新宮・勝浦地区担当の玉置ガバナー補佐の御苦勞は大変なことだと推測します。

2. IM1組の公式訪問は9月上旬から始まるので、その準備のために担当4クラブの協議会に参加していますが、各クラブの会長・幹事の方々は、いずれも熱意と希望に満ち満ちています。この気持ちを1年間持ち続けていただければ、年度末には大輪の花を咲かすことが出来るものと期待しています。

3. 第2640地区の会員数は、この10年間で1300人余の激減ですが、減少幅は年々低下し下げ止まった感があります。三軒ガバナーは、本年度第1目標とされた“出席率の向上”を、“会員増強の上、出席率の向上”と敢えて修正されました。ガバナーの意図は、今年度は会員数を増加に転じる好機と捉え、会員増強に力点を置かれたのだと思います。

以下、担当クラブの増強に対する取り組みを報告します。

4. 田辺クラブは、歴史と伝統に加え、会員数も87人と実力があります。私事になって恐縮ですが、昨年度田辺クラブの会長として、15名の新入会員の増強に成功し、RIから表彰を受けることになっています。これは、増強委員長はじめ多くの会員の御協力のお蔭であることは間違いありませんが、会長・幹事の率先垂範が絶対必要と感じました。ウィリアム・ボイドRI会長の“Lead the Way（率先しよう）”は、会員増強においても大切な命題であります。今年度の会長は、退会防止のために率先すると表明されています。

白浜クラブは、創立45年の伝統クラブですが、観光地をエリアとするために経済不況を諸に被り、会員が激減し現在17名となっています。最低30人の会員を確保する必要があると認識し、「3年間で倍増しよう」と提案したところ、会長以下多くの会員が賛同され、「今年度中に5人増を目指す」と言って行動を開始されています。同クラブは、第2640地区で先頭を切って、CLPを採用する等積極的な一面をもっていますので、目標はきちっと実現されるものと期待しています。

田辺はまゆうクラブは、白浜クラブ同様に、数年前会員数が20人を割るという苦汁を味わったことがありました。しかし、この時には会長らを中心に会員が一致協力して、年間18人を入会させ危機を乗り切りました。今年度の会長・幹事は、初例会で2人の会員を入会させるというウルトラEを発揮されており、おおいに期待されます。

田辺東クラブは、創立33年の中堅クラブですが、会員数は60～50人と安定した状態が続いています。今年度の会長・幹事は、5人増強を目標に掲げ静かな闘志を燃やしておられます。これを最低目標として、それ以上の成果が上る予感がします。

クラブ職業奉仕委員長会議報告

2640 地区職業奉仕委員会
委員長 角谷 浩二



7月30日(日)クラブ職業奉仕委員長会議が、三軒ガバナー、前田カウンセラー、平尾直前ガバナー、平原ガバナーエレクト、丸山、杉本、近藤各地区委員、そして地区役員の皆様と各クラブ職業奉仕委員長様ご出席のもと開催されました。

クラブにおける職業奉仕委員会活動は、職業活動表彰、職場見学、青少年職業体験学習等がありますが、クラブ委員長にとってもっとも重要な仕事は「職業奉仕」という理論を理解し、それをクラブ会員に説明し理解してもらうことではないでしょうか。職業奉仕部門は理論の部門です。理論が解かってからこそ活動ができるのです。私は職業奉仕を理解するうえで3つの問題点を提起させていただきました。①職業奉仕と社会奉仕をどのように区別するのか、②職業奉仕という言葉について、③職業奉仕の実践について、この3つを重点的にお話させていただきました。私はこれさえ理解していただければ、職業奉仕の基礎的理論は充分ではないかと思っています。しかし、非常に難解かつ理解しがたい部分でもあります。たった1回の会議ですべてを理解し得るものではありません。そこで、会議では話の内容をガバナー月信の「クラブ職業奉仕委員長会議報告」にて報告させていただき、それを参考にし「職業奉仕とは何か」を勉強していただくようお願いしておりましたが、あまりにも膨大な報告書になりますので、別紙にて各クラブ職業奉仕委員長様方にお送りさせていただきます。

今、クラブで職業奉仕が語られることが少なくなってきました。CLPが実施されようとする今こそ、ロータリーの原点である「職業奉仕」を理解し、他クラブとの違いを認識し、ロータリアン全員が「ロータリーに入ってよかった」と思っただけのクラブ作りをしなければならないと思っています。

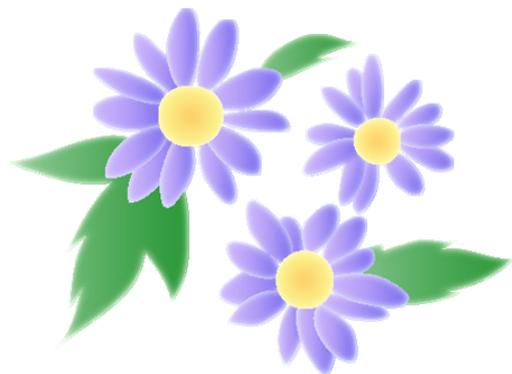
新入会員紹介

7 月

	<p>しばいけ あきお 芝池 昭雄 所属クラブ：羽曳野RC 職業分類：貨物自動車運輸 生年月日：1941年11月9日</p>		<p>みやい たかよし 宮井 崇吉 所属クラブ：羽曳野RC 職業分類：電気供給 生年月日：1955年7月28日</p>
	<p>なるこ かずひろ 成子 和弘 所属クラブ：阪南RC 職業分類：日本酒製造販売 生年月日：1960年10月24日</p>		<p>ふくもと こうじ 福本 晃二 所属クラブ：橋本RC 職業分類：商業銀行 生年月日：1956年4月9日</p>
	<p>きそ こうごん 木曾 康巖 所属クラブ：岩出RC 職業分類：仏教 生年月日：1943年4月15日</p>		<p>むかいだ まさひろ 向田 正博 所属クラブ：泉佐野RC 職業分類：空港用地造成 生年月日：1947年2月17日</p>
	<p>むかい うきお 向井 宇佐雄 所属クラブ：泉佐野RC 職業分類：自動車教習所 生年月日：1947年10月3日</p>		<p>こが しんじ 古賀 眞治 所属クラブ：関西国際空港RC 職業分類：損害保険 生年月日：1943年11月23日</p>
	<p>すぎおか ひろし 杉岡 廣 所属クラブ：河内長野RC 職業分類：給配水工事 生年月日：1935年10月28日</p>		<p>やまぐち まさつぐ 山口 政次 所属クラブ：河内長野東RC 職業分類：クリーニング業 生年月日：1943年7月16日</p>
	<p>かわした けんじ 川下 憲二 所属クラブ：河内長野東RC 職業分類：内科循環器科 生年月日：1948年5月6日</p>		<p>かたやま とおる 片山 徹 所属クラブ：河内長野東RC 職業分類：子供服卸業 生年月日：1947年3月23日</p>
	<p>ふくしま しげと 福島 茂人 所属クラブ：松原RC 職業分類：建築資材 生年月日：1961年3月3日</p>		<p>もりお きよかず 盛尾 清和 所属クラブ：堺泉ヶ丘RC 職業分類：特別養護老人ホーム 生年月日：1941年6月5日</p>

 <p>あさべ しゅういち 浅部 修一 所属クラブ：堺南RC 職業分類：工業炉製造 生年月日：1947年1月21日</p>	 <p>なかやま はやと 中山 勇人 所属クラブ：堺西RC 職業分類：生命保険 生年月日：1963年1月21日</p>
 <p>まつば けんじ 松葉 健治 所属クラブ：堺おおいずみRC 職業分類：保育園 生年月日：1966年8月4日</p>	 <p>しゅう しこう 周 之江 所属クラブ：堺フェニクスRC 職業分類：書画家 生年月日：1950年5月8日</p>
 <p>すおう きみこ 周防 君子 所属クラブ：堺フェニクスRC 職業分類：宅地建物取引 生年月日：1933年3月15日</p>	 <p>しもむら ひろゆき 下村 博之 所属クラブ：高師浜RC 職業分類：配管機器 生年月日：1937年4月5日</p>
 <p>おの あきら 小野 朗 所属クラブ：田辺RC 職業分類：電気供給 生年月日：1960年1月23日</p>	 <p>ながしま ゆういち 長嶋 雄一 所属クラブ：田辺はまゆうRC 職業分類：内科医 生年月日：1966年9月16日</p>
 <p>しみず よしお 清水 祥生 所属クラブ：田辺はまゆうRC 職業分類：遊技場 生年月日：1969年10月28日</p>	 <p>ひがしだに としゆき 東谷 俊幸 所属クラブ：和歌山アゼリアRC 職業分類：証券業 生年月日：1967年9月29日</p>
 <p>あかい こうぞう 赤井 康造 所属クラブ：和歌山東RC 職業分類：食料品販売 生年月日：1965年1月1日</p>	 <p>はるな まさる 春名 勝 所属クラブ：和歌山城南RC 職業分類：医療事務 生年月日：1945年6月10日</p>
 <p>つじもと まさと 辻本 真人 所属クラブ：和歌山城南RC 職業分類：内科 生年月日：1950年10月20日</p>	 <p>やまがた よしき 山縣 好希 所属クラブ：和歌山城南RC 職業分類：慶弔センター 生年月日：1966年5月1日</p>
 <p>いこま きいち 生駒 喜一 所属クラブ：和歌山北RC 職業分類：運送業 生年月日：1942年12月27日</p>	 <p>しのき ゆたか 篠木 豊 所属クラブ：和歌山北RC 職業分類：自動車修理 生年月日：1948年11月29日</p>

	<p>いしばし えいじ 石橋 英二 所属クラブ：和歌山南RC 職業分類：印刷 生年月日：1961年7月26日</p>		<p>こうの あきら 高野 明 所属クラブ：和歌山南RC 職業分類：警備保障 生年月日：1960年2月7日</p>
	<p>あずま としあき 東 俊明 所属クラブ：和歌山南RC 職業分類：農林中金 生年月日：1964年5月22日</p>		<p>たいら やすじ 平 平治 所属クラブ：和歌山東南RC 職業分類：歯科医 生年月日：1945年7月8日</p>
	<p>みなみ みわこ 南 美和子 所属クラブ：和歌山東南RC 職業分類：レストラン業 生年月日：1942年1月1日</p>		



訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



やまもと すえお
山本 末男様 (松原RC)

2006年7月2日死去
在籍期間：41年10ヶ月
職業分類：総合建設業
ポールハリスフェロー
米山功労者 第6回 米山功労者 マルチプル
生年月日：1913年1月2日



にしやま こうぞう
西山 公三様 (松原RC)

2006年7月5日死去
在籍期間：24年4ヶ月
職業分類：土地開発
ポールハリスフェロー
米山功労者 第3回 米山功労者 マルチプル
生年月日：1931年2月3日



のだ とみひさ
野田 富久様 (有田南RC)

2006年7月29日死去
在籍期間：24年4ヶ月
職業分類：運送業
ポールハリスフェロー PHP2回 BE1回
米山功労者 3回
生年月日：1930年1月31日

PHF・ベネファクター（7月分）

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
成川 守彦	10	有田	吉野 惣太	BE2	堺泉ヶ丘
坊岡 進	8	有田南	岩本 禮次郎	2	堺おおいずみ
平林 宗雄	2	有田南	渡邊 力夫	1	堺フェニックス
金井 孝夫	BE	羽曳野	上田 一男	3	富田林
黒川 健三	3	羽曳野	上野 克巳		富田林
堂山 幸作		羽曳野	河村 義信	3	富田林
音田 篤	9	泉佐野	楠田 茂		富田林
奥田 皓策	1	関西国際空港	堀野 俊男		富田林
武田 利治	6	岸和田	小松 聖啓	1	富田林南
亀井 亮雄	3	岸和田東	廣谷 幸一	2	富田林南
辻林 一郎	2	岸和田東	服部 潔	1	和歌山東
仲本 剛		岸和田東	山東 秀樹	2	和歌山城南
本郷 元子		岸和田東	山本 倫弘	BE	和歌山北
奥田 武生	BE	岸和田北	山本 倫弘	1	和歌山北
近藤 大玄		高野山	岡本 昭三	16	和歌山南
柳川 弘	5	那智勝浦	前田 耕道	2	和歌山南
町谷 謙一		りんくう泉佐野	西川 秀紀		和歌山南
南 利昭		りんくう泉佐野	神谷 尚孝	9	和歌山東南
東野 辰治	1	堺東			

数字はマルチプルの回数 BEはベネファクター

米 山 功 労 者 (7月分)

お名前	回数	クラブ名	お名前	回数	クラブ名
金井 孝夫	4	羽曳野	野村 富也	3	田辺
堂山 幸作	2	羽曳野	吉田 豊	2	富田林
山口 和吉	5	羽曳野	野村 壮吾	1	和歌山南
音田 篤	18	泉佐野	前山 幸男	3	和歌山東南

(財)ロータリー米山記念奨学会ニュース

.....
 ★ ハイライトよねやま 78号 ★ 2006年8月11日発行

: : 今月のトピックス : :

-
1. 寄付金速報 — 今年度も特別寄付金が好調なスタート! —
 2. 2007学年度採用の指定校が決定!
 3. たび重なる天災へのお見舞い — 奨学生・学友の安否確認について —
 4. 第2回寄付金増進タスクグループ開催報告
 5. 春の叙勲で米山学友が受章!
 6. 今年も『豆辞典』発行! — 米山月間資料のご案内 —

文庫通信 (228号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万9千余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

記念講演から

- ◎ 「人生を考える」 稲盛和夫 2005 23p (「奉仕の心」)
- ◎ 「道草をくいながら」 岸田今日子 2006 5p (D.2790 地区大会)
- ◎ 「高く遠い夢～70歳、エベレスト登頂～」 三浦雄一郎 2005 9p (D.2540 地区大会)
- ◎ 「私が出会った挑戦者たち」 国井雅比古 2005 14p (D.2550 地区大会)
- ◎ 「斬り口の向こうに未来が見える」 猪瀬直樹 2005 14p (D.2670 地区大会)
- ◎ 「どうせやるなら精一杯、喜んで」 木村進次 2006 14p (D.2540 地区大会)
- ◎ 「最新の国際情勢について」 古森義久 2005 9p (D.2660 地区大会)
- ◎ 「みんなの幸せのために」 江原啓之 2005 9p (D.2660 地区大会)
- ◎ 「脳は若返るか」 養老孟司 2005 8p (D.2660 地区大会)
- ◎ 「バカの壁」 養老孟司 2006 9p (D.2510 地区大会)

[上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

ロータリー文庫

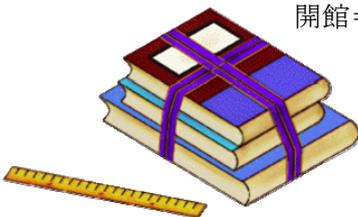
〒105-0011

東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時

休館＝土・日・祝祭日



第2640地区 出席報告 (2006年7月)

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月出席率	平均出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月出席率	平均出席率
	05.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計					05.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計			
有田	40	40	0	0	0	0	4	91.97	91.97	大阪狭山	6	6	0	0	0	0	3	93.30	93.30
有田南	43	43	0	0	0	0	4	95.40	95.40	りんくう泉佐野	27	27	0	0	0	0	4	82.82	82.82
有田2000	19	19	0	0	0	0	4	85.53	85.53	堺	80	80	0	0	0	0	4	91.50	91.50
藤井寺	13	13	0	0	0	0	4	100	100	堺東	32	32	0	0	0	0	4	98.15	98.15
藤井寺しゅら	17	17	0	0	0	0	4	92.30	92.30	堺北西	19	19	0	0	0	0	4	73.52	73.52
御坊	57	57	0	0	0	0	4	80.88	80.88	堺泉ヶ丘	24	25	1	1	0	0	4	93.75	93.75
御坊東	20	20	0	0	0	0	4	88.75	88.75	堺北	42	42	0	0	0	0	4	83.93	83.93
御坊南	34	34	0	0	0	0	4	87.88	87.88	堺南	39	40	1	1	0	0	4	93.25	93.25
羽曳野	31	33	2	2	0	0	4	97.23	97.23	堺中	33	33	0	0	0	0	4	66.97	66.97
羽衣	25	25	0	0	0	0	4	87.49	87.49	堺南西	4	4	0	0	0	0	4	100	100
阪南	20	21	1	1	0	0	4	80.65	80.65	堺西	26	26	1	1	1	1	4	93	93
橋本	53	54	1	1	0	0	4	93.75	93.75	堺おおいずみ	35	36	1	1	0	0	4	96.72	96.72
橋本紀ノ川	24	24	0	0	0	0	4	87.40	87.40	堺フェニクス	27	29	2	2	0	0	4	89.77	89.77
岩出	30	31	1	1	0	0	4	95.83	95.83	堺清陵	24	24	0	0	0	0	4	97	97
和泉	37	37	0	0	0	0	4	85.35	85.35	堺泉北	20	20	0	0	0	0	4	85.68	85.68
和泉南	36	37	1	1	0	0	4	65.97	65.97	堺東南	14	14	0	0	0	0	4	92.50	92.50
泉大津	51	51	0	0	0	0	4	75.06	75.06	泉南	24	24	0	0	0	0	4	81.82	81.82
泉佐野	37	39	2	2	0	0	4	93.81	93.81	新宮	62	62	0	0	0	0	4	87.91	87.91
海南	51	51	0	0	0	0	4	89.43	89.43	白浜	17	17	0	0	0	0	4	90.00	90.00
海南東	71	71	0	0	0	0	4	82.14	82.14	忠岡	16	16	0	0	0	0	4	67.31	67.31
海南西	24	24	0	0	0	0	4	84.58	84.58	太子	6	6	0	0	0	0	4	50.00	50.00
貝塚	25	25	0	0	0	0	4	99.00	99.00	高石	36	36	0	0	0	0	4	83.33	83.33
貝塚コスモス	21	21	0	0	0	0	4	95.83	95.83	高師浜	21	22	1	1	0	0	4	88.64	88.64
関西国際空港	37	38	1	1	0	0	4	65.93	65.93	田辺	87	87	1	1	1	1	4	90.67	90.67
河内長野	31	32	1	1	0	0	4	94.70	94.70	田辺はまゆう	32	34	2	2	0	0	3	69.61	69.61
河内長野東	28	31	3	3	0	0	4	87.89	87.89	田辺東	48	48	0	0	0	0	4	93.32	93.32
岸和田	56	56	0	0	0	0	4	90.20	90.20	富田林	37	37	0	0	0	0	4	81.48	81.48
岸和田東	61	60	0	0	1	1	4	93.27	93.27	富田林南	22	22	0	0	0	0	4	84.72	84.72
岸和田北	32	32	0	0	0	0	4	96.67	96.67	打田	13	13	0	0	0	0	4	94	94
岸和田南	21	20	0	0	1	1	4	90.48	90.48	和歌山	69	70	1	1	0	0	4	92.45	92.45
粉河	27	27	0	0	0	0	4	90.40	90.40	和歌山アゼリア	50	50	1	1	1	1	4	78.18	78.18
高野山	26	27	1	1	0	0	4	93.00	93.00	和歌山東	60	61	1	1	0	0	4	92.90	92.90
串本	10	10	0	0	0	0	4	70.00	70.00	和歌山城南	40	42	3	3	1	1	4	92.93	92.93
松原	46	45	1	1	2	2	4	82.30	82.30	和歌山北	50	52	2	2	0	0	4	82.26	82.26
松原中	28	28	0	0	0	0	4	89.42	89.42	和歌山南	89	92	3	3	0	0	4	78.82	78.82
美原	23	23	0	0	0	0	4	92.10	92.10	和歌山中	34	34	0	0	0	0	4	83.66	83.66
那智勝浦	22	22	0	0	0	0	4	65.00	65.00	和歌山西	22	22	0	0	0	0	4	94.93	94.93
大阪金剛	33	33	0	0	0	0	4	91.40	91.40	和歌山東南	39	41	2	2	0	0	4	87.17	87.17

クラブ	7月1日クラブ会員数				7月末クラブ会員数				7月平均出席率	入会		退会	
	男性	2453	女性	133	男性	2480	女性	136		7月	累計	7月	累計
76	2586				2616				88.09	38	38	8	8

9 月 新世代のための月間

1日	(金)		
2日	(土)	クラブ世界社会奉仕委員長会議	和歌山 JAビル
3日	(日)	インターアクト国際交流親睦会 御坊ローターアクト 35 周年記念式典	ホスト: 清教学園、初芝塚中学 堺市立日高少年自然の家
4日	(月)	公式訪問: 海南・海南東・海南西RC	
5日	(火)	公式訪問: 田辺はまゆうRC	
6日	(水)	公式訪問: 田辺東RC	
7日	(木)	公式訪問: 田辺RC 公式訪問: 串本・那智勝浦RC	
8日	(金)	公式訪問: 白浜RC	
9日	(土)	クラブロータリー財団委員長会議	和歌山 JAビル
10日	(日)	第1回クラブ青少年交換委員長会議 インターアクト リーダーシップフォーラム	テクスピア大阪 ホスト: 羽衣学園、飛翔館高校
11日	(月)		
12日	(火)	公式訪問: 御坊・御坊東・御坊南RC	
13日	(水)	公式訪問: 和歌山中・和歌山東南RC	
14日	(木)	公式訪問: 塚・塚北・塚西RC 公式訪問: 有田・有田南・有田 2000RC	
15日	(金)		
16日	(土)		
17日	(日)	GETS、ガバナー・エレクト研修セミナー	新高輪プリンスホテル
18日	(月)	↓	↓
19日	(火)		
20日	(水)	公式訪問: 塚中・塚東南RC	
21日	(木)	公式訪問: 泉佐野RC 公式訪問: 和歌山城南・和歌山南RC	
22日	(金)		
23日	(土)		
24日	(日)	2007～2008 年度長期派遣学生 地区選考試験および面接 派遣学生の保護者に対する説明会(学生と保護者が参加) 第2 回諮問委員会	テクスピア大阪 サンルート関空
25日	(月)	公式訪問: 和歌山東・和歌山北RC	
26日	(火)	公式訪問: 和歌山・和歌山アゼリア・和歌山西RC	
27日	(水)	公式訪問: 泉南・阪南RC	
28日	(木)	公式訪問: 岸和田南RC	
29日	(金)		
30日	(土)		



国際ロータリー第2640地区
ガバナー事務所のご案内

〒640-8215 和歌山市橋丁 23 サイバーリンクス N-4 ビル 2F

T E L (073) 4 2 8 - 2 6 4 0

F A X (073) 4 2 8 - 2 6 4 3

E-mail info@rid2640g.org

U R L <http://www.rid2640g.org/sangen/>

勤務時間 9:00~17:00 (土・日・祝日は休み)

S T A F F 代表幹事 永島 龍弘

事務職員 山本千恵子 平田有紀子